

QI ニュース Vol.13

平成 29 年 11 月 30 日発行

発行責任者 川原 順子

富山赤十字病院の QI を知っていますか？

医療の質向上委員会 委員長 川原 順子

■QI って何ですか？

QI は、Quality Indicator(クオリティ・インディケーター)、クオリティは「質」、インディケーターは「示すもの、指標」です。QI は医療の質の指標です。

QI には「ストラクチャー（構造）」「プロセス（過程）」「アウトカム（結果）」の3つがあります。専門医の数や建造物・医療機器の台数のように、医療行為に必要なマンパワーや建造物の数が「ストラクチャー」です。ある医療行為を行うことによって患者さんが良くなることが分かっている場合、その行為をどの程度おこなったかが「プロセス」です。医療行為の結果、患者さんがどうなったか、例えば、亡くなられた、骨折した、転落した、輸血が必要だったか等が「アウトカム」です。QI は「プロセス」と「アウトカム」を評価すべきとされています。

■QI は業績とか件数ですか？

手術件数など、件数の多さと医療の質が関連していることはあります。しかし、単なる「件数」は QI にはなりません。数の多さは必ずしも中身を保証しないからです。

■QI は他の病院と比べるための数値ですか？

都会の高度な医療機関と田舎の小規模な病院とでは、対象となる患者さんの層、病院に求められる役割、利用できる医療資源は大きく異なります。条件が違うので、同じ指標であっても、病院間の比較は単純には出来ません。単一の施設で得られた QI を経年的に比較して、問題が無いか、改善の余地があるか検討するのです。

■当院の QI はどうなっていますか？

赤十字本社の指標などを基に平成 25 年から当院の QI を出しています。そのうちの一部をご覧下さい(図 1)。推奨されている医療行為の施行率は高く、脳梗塞や心筋梗塞の患者さんの死亡率は非常に低い

ことが分かります。平成 29 年から新たな指標として、「腹腔鏡手術率」「腹腔鏡手術後輸血施行率」を加えました。

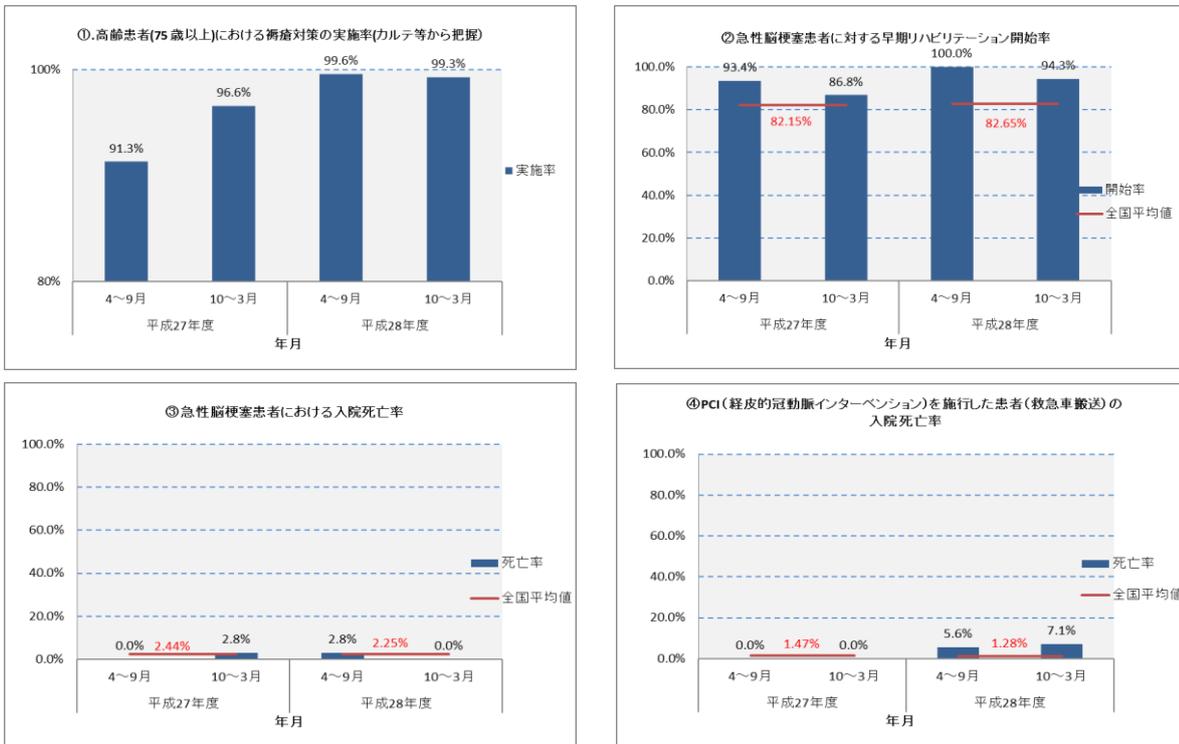


図 1)

- ① 高齢患者（75 歳以上）における褥瘡対策の実施率
- ② 急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始率
- ③ 急性脳梗塞患者における入院死亡率
- ④ PCI（経皮的冠動脈インターベンション）を施行した救急搬送患者の入院死亡率

■そのほかの項目はどこを見ればよいですか？

院内電子カルテの待ち受けで見ることが出来ます。病院のホームページでは、「**QI・医療の質**」をご覧ください（図 2）。市内の公的病院で **QI** を公表しているのは、当院と富山市民病院です。「件数」を出すことに比べて、**QI** を算出することは事務方の大変な労力を要します。事務の皆さんの協力に感謝いたします。

当院独自の **QI** は、「急性胆嚢炎 72 時間以内の手術率」です。外科の野崎部長が中心になり、各部署で改善活動を行っています。次回の **QI** ニュースでお話を伺います。



図 2) 当院ホームページ「QI・医療の質」